

特 別 賞

エネルギーシフト

～日本を変える中小企業の挑戦～

化石燃料に頼らない工場を実現

不必要な時に

「止める」「下げる」「やめる」

前野モータース（前野嗣郎社長、岩手県葛巻町）は、自動車整備事業者としてできる環境対応に積極的に取り組んでいる。不必要な時に「止める」「下げる」「やめる」「改善で、人口約6千人の準限界集落から、地球規模の環境問題と平和を守るという高い目標を掲げ、化石燃料にほぼ頼らない工場を実現した。

同社は1972年に父が創業し、前野社長は2代目となる。東京の大手ディーラーで経験を積み、2010年に帰郷。何をすべきか考えた結果、「人・環境に優しい地域の総合病院」としての取り組みを本格化した。

16年に実施した省エネルギー診断で可視化したデータを基に、エネルギー管理に必要な設備投資を行った。照明のLED化をはじめ、作業スツールごとのス

ボット照明設置や可変型位置調整機能を持たせるなど、快適な作業環境に配慮しつつ、必要以上に電力を使わない仕組みを構築し

た。洗車などの温水エリアでは、夜間電力で稼働する自然冷媒ヒートポンプ給湯機のタンクから加圧ポンプで給湯する独自システムを組み上げた。エアコンプレッサーは、電気を使わず倍圧機を用いて10^{キワット}に対応した装置を導入。これによっ



て出張作業も可能になるという利点も得た。LPガス機器もすべて電気式に変換。省エネ診断で、改善提案があった部分に、地域の異業種企業との連携によるアイディアで一工夫加えながら省エネ設備を導入した。

また、地域の課題をビジネスで解決しようという取り組みが、融雪剤による車両の腐食を防ぐ「プレミアム防さび塗装」だ。10年を超える試行錯誤の結果、徹底した防さび処理サービスとして、販売車両に標準施工する。

「省エネ」から「小エネ」への実践から、次のステップとなる再生可能エネルギーなどの「創エネ」に取り組みを広げる。さらには利益を生み、未来につながる地域内循環を目指した「商エネ」へと進化させていく方針だ。

前田社長は「個々は小さいが、中小企業のポテンシャルは非常に大きい」と中小企業のトップランナーの役目を果たす。

〈受賞者コメント〉社員と共に歩んできた弊社の地道な取り組みを高く評価して頂いた事に、社員一同、唯々驚いております。2030年へ向けまだ始まったばかりの小さな取り組みですが、世の中に更に広がっていくことを願っております。温かい激励とこれからへの期待が込められているものだと思います。今後とも、皆さまのお力添えを頂きながら、社員一同精進して参ります。